

6月1日は電波の日

平成24年度「電波の日・情報通信月間」記念式典 電波・情報通信分野に貢献された個人・団体を表彰



平成24年度「電波の日・情報通信月間」式典の様子（受賞者の功績に対して敬意と感謝の意を述べる野津局長）

近畿総合通信局と近畿情報通信協議会（会長：大竹 伸一 西日本電信電話(株)代表取締役社長）は、6月1日大阪市内において、「電波の日・情報通信月間」^(※)記念式典を挙行了しました。

毎年式典に際しては、電波利用の促進や情報通信の発展に貢献された個人・団体に対して表彰を行っており、今回は、個人8名と6団体に対し、近畿総合通信局長及び近畿情報通信協議会会長からそれぞれの功績を讃え、表彰状が贈呈されました。また、近畿情報通信協議会が昭和56年の「国際障害年」から実施している社会福祉施設への情報機器の贈呈について紹介が行われました。

式典では、野津 正明 近畿総合通信局長と大竹 伸一 近畿情報通信協議会会長がそれぞれ主催者挨拶を行いました。野津局長は、今年度の近畿総合通信局の重点課題のひとつである災害に強い情報通信インフラを構築するための具体的な取り組みをはじめ地

域の活性化、生活の利便性の向上など安心・安全な生活と豊かな社会の実現に向けたICTの施策展開について、大竹会長は、非常災害時における情報通信の重要性と災害に強い通信サービスを確保するための取組の必要性などについて述べました。

また、下 宏 和歌山県副知事と社団法人関西経済連合会 田辺 貞夫常務理事からは祝辞が述べられました。両氏はそれぞれの立場から、地震などの災害発生を見据え安全な社会を構築するための取り組みなどについて述べ、ICTの進展により安心・安全で災害に強い社会が実現することに期待を寄せられました。

当日は、政財界、学識経験者、自治体関係者、放送事業者、電気通信事業者、情報通信関連メーカーなど、電波・情報通信に関係の深い約350名の列席があり、各受賞者に表彰状が手渡されると会場は大きな拍手に包まれました。

※【電波の日】昭和25年（1950年）6月1日に電波法等が施行し、電波の利用が広く国民に開放されたことを記念して、6月1日が「電波の日」に定められました。今年で62回を迎えます。

【情報通信月間】情報通信の普及・振興を図ることを目的に、毎年5月15日から6月15日の期間中に情報通信に関するさまざまな行事を開催し、豊かな生活を実現する情報通信について広く国民の理解と協力を求めていくものとして実施しています。

(敬称略)

「電波の日」近畿総合通信局長表彰

電波監理又は電波利用の発展に関して多大な貢献をされた個人・団体を表彰

個人

あいかわ さとる
相河 聡
兵庫県立大学大学院
教授



実験で使用した
送信アンテナ



公開実験の様子（高槻市）

(功績)

SHF帯を活用した地上デジタル放送配信システムの実用化に向けて技術的課題を検証するなど、放送の技術開発に多大な貢献をされました。

つかべ まさゆき
塚部 仁之
株式会社毎日放送
技術管理局長



(功績)

近畿広域地上デジタル放送推進協議会の主任幹事として、新たな難視対策計画の策定やデジタル混信対策計画の策定に精力的に取り組み、受信環境の改善に多大な貢献をされました。

近畿広域地上デジタル放送推進協議会総会で発言する塚部氏

ながい てるひさ
永井 暉久
兵庫県電波適正利用推進員
協議会 会長



(功績)

長年にわたり、兵庫県電波適正利用推進員協議会会長として積極的な周知・啓発活動等に努め、地域の電波に関するリテラシーの向上に多大な貢献をされました。

ファミリー電波教室（神戸市）
で説明する永井氏

ふじい しげき
藤井 茂箕
兵庫県福崎警察署
地域課主任 巡査部長



(功績)

不法無線局の取締りを積極的に行い多大な効果を上げるなど、電波利用秩序の維持に多大な貢献をされました。

路上での不法無線局の取締りで押収した無線機等と設置していたトラック

団体

大阪瓦斯株式会社 導管事業部
(代表：常務執行役員 導管事業部長 尾崎 洋一郎)

(功績)

東日本大震災のガス復旧支援活動において、重要な連絡手段である無線通信の通信統制の中心的な役割を果たし、復旧活動における通信確保に多大な貢献をされました。



無線機の周波数割り当て作業の様子



無線機の調整作業の様子

社団法人 日本ケーブルテレビ連盟近畿支部
(代表：支部長 長谷川 享)

(功績)

アナログ放送の終了に向けて、ケーブルテレビ及び共同受信施設のデジタル化に積極的に取り組むなど、円滑な地上デジタル放送移行に多大な貢献をされました。

社団法人 日本CATV技術協会近畿支部
(代表：支部長 佐藤 房夫)

(功績)

アナログ放送の終了に向けて、ケーブルテレビ及び共同受信施設のデジタル化に積極的に取り組むなど、円滑な地上デジタル放送移行に多大な貢献をされました。

(敬称略)

「情報通信月間」近畿総合通信局長表彰

情報通信の発展に関して多大な貢献をされた個人・団体を表彰

個人

おおはし たてあき
大橋 建明
一般社団法人テレコムサービス協会
近畿支部 会長



(功績)

一般社団法人テレコムサービス協会近畿支部会長として電気通信分野におけるセキュリティの在り方や個人情報保護の啓発に努めるなど、電気通信事業の普及発展に多大な貢献をされました。

きたおか ゆうき
北岡 有喜
独立行政法人国立病院機構
京都医療センター 医療情報部長

(功績)

既存の電子カルテシステムにクラウドコンピューティングや ICT を融合させ安心・安全な医療サービスの確立及び地域医療連携の充実を図るなど、医療情報化分野に多大な貢献をされました。



地域の様々な健康医療サービスを利用できる地域共通診察券

団体

株式会社 スーパーステーション
(代表：代表取締役社長 野村 卓也)

(功績)

コンテンツ流通促進施策における地域コンテンツの海外展開の取組推進に当たり、地域協議会事務局として円滑な運営に尽力するなど、情報通信施策の普及発展に多大な貢献をされました。



地域の放送コンテンツの海外展開について説明する野村氏

(敬称略)

近畿情報通信協議会会長表彰

情報通信及び電波利用に関して
多大な貢献をされた個人・団体を表彰

個人

かんどり けいし 株式会社radiko
香取 啓志 配信技術室室長兼メディアセンター長

(功績)

地上ラジオ放送のサイマルキャストサービス「radiko.jp」の実用化において、中心的な役割を果たすなど、放送受信環境の改善と新たな音声メディアの実現に多大な貢献をされました。

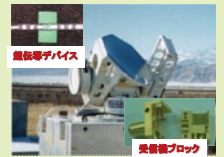
radikoのプレーヤー（パソコン）上で高校野球のラジオ中継と連動して試合速報を提供する実験の際の画面



わん ちん 独立行政法人情報通信研究機構
王 鎮 未来ICT研究所 主管研究員

(功績)

長年にわたり、超伝導現象を利用したデバイス開発に携わり、開発した窒化ニオブ超伝導電磁波受信機を世界で初めて電波天文観測へ応用することに成功するなど、情報通信技術の発展に多大な貢献をされました。



開発した窒化ニオブ超伝導電磁波受信機（超伝導電磁デバイス及び受信機ブロック）と搭載した電波天文観測望遠鏡

団体

特定非営利活動法人
ヘルスサービスR&Dセンター
(代表：理事長 青木 則明)



救急隊に配備されているiPad。
(病院と救急隊との間で搬送患者の情報を共有)

(功績)

救急医療管制支援システム「e-MATCH」を開発し、その実証と評価を行うことにより地域に密着した安心・安全な救急医療の提供を可能にするなど、ICTを利活用した社会システムの発展に多大な貢献をされました。

特定非営利活動法人
和歌山地域医療情報ネットワーク協議会
(代表：理事長 入江 真行)

(功績)

地域医療連携システム「ゆめ病院」により地域に密着した安心・安全な医療を提供するなど、ICTを利活用した社会システムの発展に多大な貢献をされました。



シンポジウムで取り組みを紹介する様子

(敬称略)

情報機器贈呈

昭和56年の「国際障害年」から、毎年近畿2府4県内の福祉施設に情報機器を贈呈。今年度、下記の2施設にパーソナルコンピューターを贈呈いたしました。

就労継続B型事業所
社会福祉法人 ふくちやま福祉会

福知山共同作業所
(京都府福知山市)

(代表：理事長 浅尾 勝次)

知的障害児施設
社会福祉法人 月の輪学院

月の輪学院
(大阪府寝屋川市)

(代表：理事長 牧 徹治)



後列左から

入江氏、青木氏、王氏、香取氏、野村氏

中列左から

大橋氏、藤井氏、佐藤氏、長谷川氏、尾崎氏

前列左から

塚部氏、相河氏、大竹協議会会長、野津局長、北岡氏、永井氏

平成24年度「電波の日・情報通信月間」受賞者の皆さま

6月1日～10日は **電波利用環境保護周知啓発強化期間です。**

総務省は、「STOP! 不法電波」をキャッチフレーズに、6月1日から10日までを「電波利用環境保護周知啓発強化期間」と定め、電波の適正利用に関する周知・啓発を集中的・重点的に行います。近畿総合通信局では、良好な電波利用環境を維持するため、この期間中にポスターの掲示、電車の中吊り広告などで多くの方々に周知・啓発を行うとともに、電波監視の強化や捜査機関と共同で不法無線局の取締りを実施します。

発行・編集

近畿総合通信局 総務部総務課企画広報室

〒540-8795

大阪市中央区大手前1-5-44 大阪合同庁舎第1号館

TEL: 06(6942)8508 FAX: 06(6942)1849

http://www.soumu.go.jp/soutsu/kinki/

